

(別紙4(2))

事業所名 ガーデンホーム赤目

目標達成計画

作成日: 令和 2年 3月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	昨年度再構築した業務表やマニュアルを基に、全ての職員が理解し、適切な運用を基本として対応できるようにしたい。	計画作成担当者が中心となり、各ユニットの職員育成や運営管理に努め、適切な運用を基本として対応できるようにする。	・スタッフ全員が、業務表やマニュアルに沿った動きがとれているか、ユニット会議等で確認し、各ユニットでの新たな問題点や改善すべき内容は、会議までに各自の意見をまとめ、ユニット会議にて改善案を最終決定し、対応していく。	12ヶ月
2	48	入居者の好む役割や楽しみごとを理解し、個別ケアの充実をはかりたい。	ご本人のできる事や楽しみにしている事に着目し、少人数のグループ活動や個別の取り組みを継続し、より家庭に近い日常の暮らしが送れるようにする。	個々のケアプランに取り組み内容を記載し実施する。担当者が、3ヶ月に1回モニタリングを行い、状況と経過を確認する。	12ヶ月
3	47	入居者一人ひとりが服薬している薬の内容や副作用についての理解が足りない。	入居者の基礎疾患や主症状を把握し、薬の内容や副作用について理解しながら服薬支援や症状の確認ができる。	・定期の薬が届いたら、内容を確認し、薬箱の中には、最新の薬情を入れておく。 ・不定期に出た薬の内容と服薬期間をユニットスタッフが周知できているか確認しあう。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。